



社会福祉法人 大和しらかし会 会報 Vol. 18

2024年1月1日発行

新年号





2024年令和6年1月元旦たつ年社会福祉法人大和しらかし会も設立、指定管理制度として指定を受けてから19年目を迎えました。その間いろいろありましたが、3年の間新型コロナウイルスに始まりインフルエンザと後から後から楽しんでいる様に人間に様々なウイルスが襲いかかってきます。

地上では自然災害や人間同士の戦い恐ろしいばかりです。私たちは家族の中にたまたま生まれた障害を持つ子を一生涯育てて行くことになったのは災害と云いたくありません。我が子もそれなりに成長し、人間として努力し、頑張り自分を愛し、可愛がってくれる人のために努力し、お世辞を使い、涙ぐましい努力をしている姿を見ますと増々可愛くなるのは親だからでしょうか。神様がその本能のようなものを与えて下さったと思い、今では幸せと感じるようになったのも生きていくための喜びを与えてくれたからと思っております。

障がい者達そしてその家族、支援して下さる方々が今年もより良い年、そして少しでも幸せにすごせるような世の中でありませう様に私達親たちも頑張ってお参ります。

鯉も困難な滝をのぼればたつになると云うたとえもあり将来に希望を持てるよう頑張りましょう。

2024 年 龍

理事長  
春日恵美子

# 松フェスの開催を終えて

## 実行委員長 小森克子 第2松風園

令和5年度の「松風園まつり」はかたちを変え10月7日（土）に「松フェス」として開催いたしました。

「松風園まつり」は、令和元年度は台風の接近により、令和2年度から令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止になっていましたが、令和5年度は5年ぶりの行事として実行委員会を立ち上げ企画検討を重ねてまいりました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の厚労省の分類が5類へ移行となりましたが、9月に再流行の兆しがあり、インフルエンザの流行の情報も出ていたことから地域の方々との行事「松風園まつり」としての実施は難しいと判断し、内部向けに規模を縮小して名称も「松フェス」として企画いたしました。

行事の参加対象者は、第1松風園、第2松風園、松葉の家のご利用児者のご家族に限定し、内容はお子さんから大人まで楽しめるアトラクションなどを準備いたしました。松風園1階では、エアートランポリン、ヨーヨー、パネルシアター、スライム、自立課題など2階ではキャンプ（テント、イルミネーション）自主製品販売、アート展示、ワークショップ、ペットボトルボウリング、大人・子供向けゲーム、松葉の家では歌や楽器の演奏を実施し皆さんに楽しんでいただきました。また、この機会に法人が運営するグループホーム「ブナの樹」の見学もしていただきました。

「松フェス」は短期間の準備ではありましたが、実行委員会のメンバーを中心に職員同士の協力のもとで新しい形の行事ができたと思います。参加されたご利用児者やご家族には、多くの笑顔が見られ、十分に楽しまれたご様子でした。

「松フェス」の参加者は、ご家族合わせて第1松風園では103名、第2松風園では、36名、松葉の家では10名でした。グループホーム（ブナの樹）は10組のご家族に見学していただきました。大変ありがとうございました。

令和6年度は、「松風園まつり」を以前と同様に地域の方々との交流を交えながら盛大に行っていきたいと思います。

皆様からのご協力を宜しくお願いいたします。



# 木下エス!!のひとこま



アート展示



自主製品販売



カンパ テント・イルミネーション



歌・楽器演奏



パネルシアター・大型絵本



スライム



ヨーヨー



言葉



エアライン・うた



## 編集後記

おかげさまでおかげさまで。今年もよろしくお願ひ申し上げます。会報の発行が遅れ、少々お欠け振りましたが、皆様お便利にお願ひします。今年も定期的な発行を目標に頑張ります。お楽しみに!! 掲載ははしこが 担当 蓮見麻衣子

発行者 社会福祉法人大和しらか会

〒242-0005 大和市西鶴間2丁目24番9号 TEL 046-274-2426 FAX 046-276-9049  
 ホ-ムページ http://www.oak.or.jp

